

# プラテンローラー 交換手順

AUTOMATIC LABELING SYSTEM

**LA-9800** シリーズ

---

 **警告**

---

本機を末永くお使いいただくために、またトラブルや故障を未然に防ぐためにも、日常のお手入れが必要です。作業終了後は、毎日清掃して常に清潔に保つよう to してください。

# プラテンローラーの交換

 <b>警告</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>● プラテンローラーの交換を行う前に、必ず操作パネルとコンベヤーの電源を切ってください。ラベラーの駆動部やコンベヤーベルトに、手を巻き込まれる可能性があるため危険です。</li><li>● 使用していたサーマルヘッドの印字部周辺は、高温になっている場合がありますので注意してください。火傷の原因となることがあります。</li></ul>
 <b>注意</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>● 印字部とプラテンローラーを傷付けないよう注意してください。紙送り不良や印字不良の原因となります。</li></ul>

## ■ 作業開始前にご準備頂くもの

- マーカー
- 六角レンチセット
- プラスドライバー(2号)



## ■ 交換部品はこちらです。

ビニールを外してご使用下さい。

※新品のプラテンローラーにはベアリングが2つ付いています。



**1** 操作パネルとコンベヤーの電源スイッチを切ります。

**2** 下貼機の場合のみ行います。

その他は次の手順へ進みます。

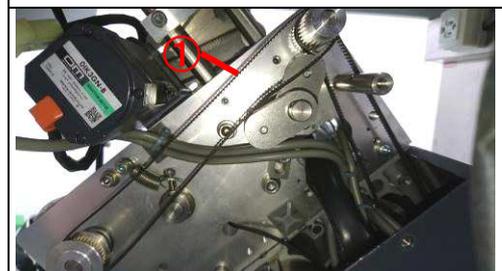
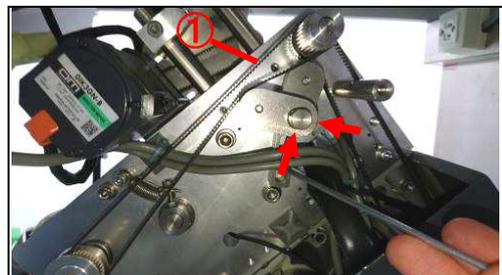
コンベヤー架台の背面カバーを取り外します。



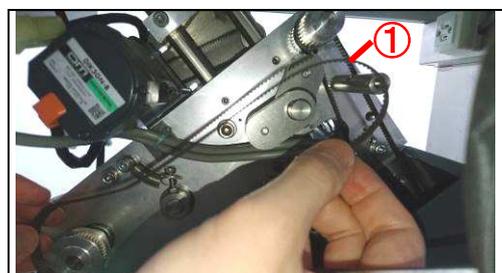
**3** ラベラー本体、サーマルユニット部の背面カバーを取り外します。



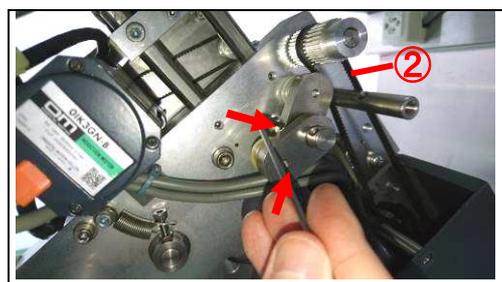
- 4** 熱転写仕様の場合のみ行います。  
 その後は次の手順へ進みます。  
 緩める前にリボン巻取り軸とプラテンローラー軸に  
 マーカーで締まる位置がわかるように線を引いてお  
 きます。  
 リボン巻き取り軸とプラテンローラー軸を結ぶタイミ  
 ングベルト①のテンショナーを、セットビス 2 個所を  
 緩めて逃がします。



- 5** 熱転写仕様の場合のみ行います。  
 その後は次の手順へ進みます。  
 プラテンプーリーから、タイミングベルト①を外しま  
 す。



- 6** 緩める前に駆動モーター軸とプラテンローラー軸に  
 マーカーで締まる位置がわかるように線を引いてお  
 きます。  
 駆動モーター軸とプラテンローラー軸を結ぶタイミン  
 グベルト②のテンショナーを、セットビス 2 個所を緩  
 めて逃がします。



- 7** プラテンプーリーのセットビス 2 個所を緩めます。



**8** プラテンローラーを真っすぐ手前に引き、取り除きます。



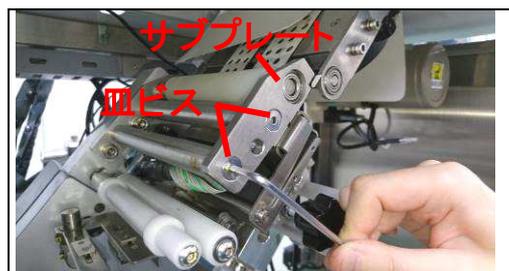
**9** (ラベラー前面に移ります)  
サーマルヘッドを開きます。



**10** 剥離プレートを固定しているキャップボルト 1 個所を取り外します。



**11** サブプレートを固定している皿ビス 2 個所を取り外します。



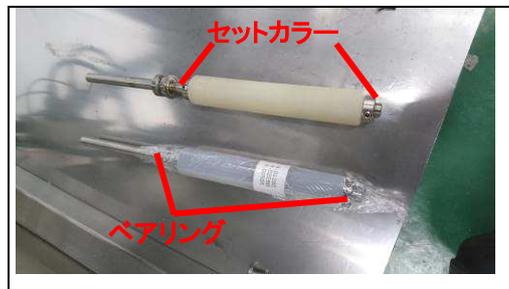
**12** サブプレートを取り外し、プラテンローラーを手前に引き抜きます。

- 錆などによってプラテンローラーが抜けない場合は、プラスチックハンマー等を用いて抜いてください。



- 13** 取り外したプラテンローラーからセットカラーを取り外し、新品のプラテンローラーに付け替えます。写真右側のセットカラーは、ゴムに接するようにして予め固定しておきます。

- 新品のプラテンローラーにはベアリングが2つ付いています。写真右側のベアリングはサブプレートにはめ込んでください。



- 14** 付け替えを済ませた新品のプラテンローラーを逆の手順で取り付け、サブプレートを皿ビス2箇所固定します。

- プラテンローラー奥側のセットカラーは固定せず、フリーの状態に取り付けてください。

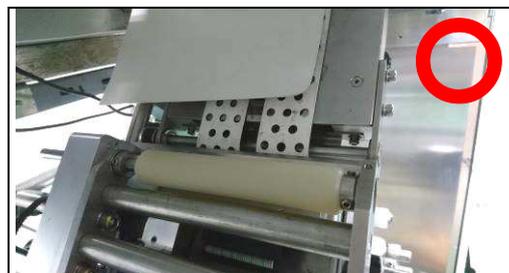


- 15** 10で取り外した剥離プレートを固定しているキャップボルト1箇所を固定します。



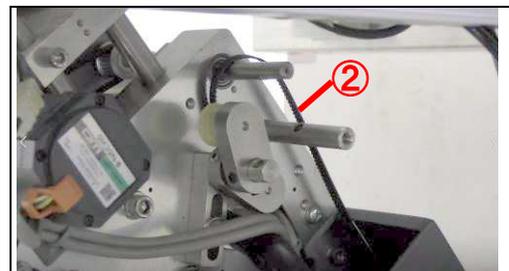
- 16** プラテンローラーを手前側(写真右側)に目一杯引っ張った位置で、奥側(写真左側)のベアリングをラベラーフレームにはめ込み、セットカラーで固定してください。

- 固定後、プラテンローラーが奥,手前にガタつかないことを確認してください。

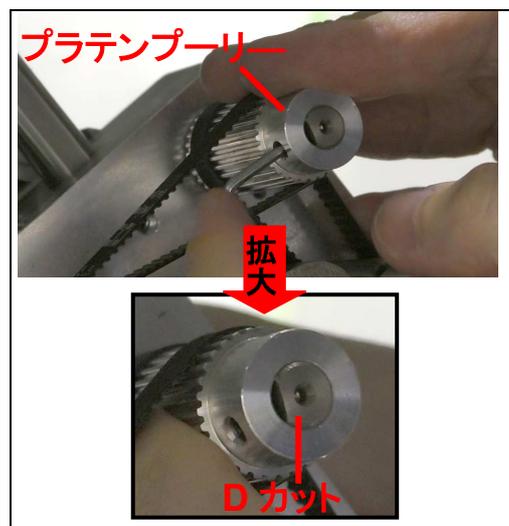


**17** (ラベラー背面に移ります)

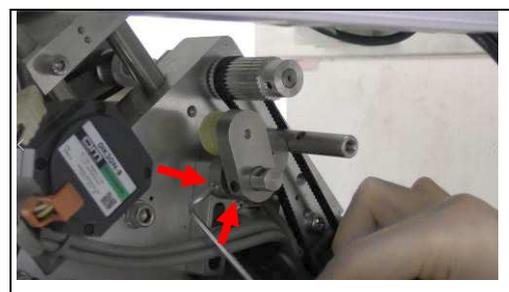
プラテンローラー軸にタイミングベルト②を先に通してからプラテンプーリーを差し込み、タイミングベルト②をかけます。



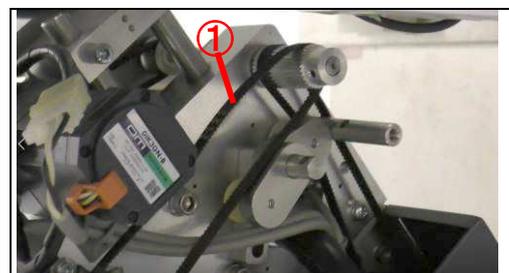
**18** プラテンプーリーの片方のセットビスが、軸のDカット面で固定できるよう位置を調整しセットビス2箇所を固定します。



**19** 固定する前にリボン巻取り軸とプラテンローラーに引いたマーカの線が平行になるように固定します。  
テンショナーを動かしてベルトテンションを張り、セットビス2箇所を固定します。



**20** 熱転写仕様の場合のみ行います。  
その他は次の手順へ進みます。  
プラテンプーリーにタイミングベルト①をかけます。

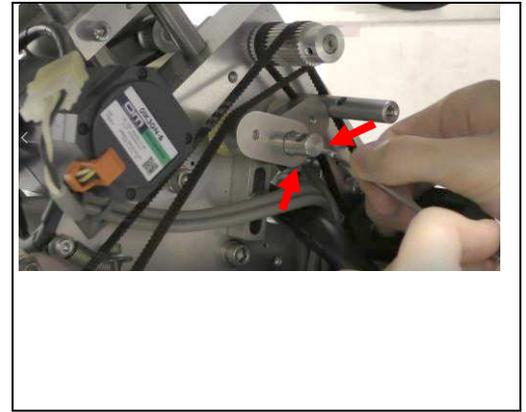


**21** 熱転写仕様の場合のみ行います。

その他は次の手順へ進みます。

固定する前に駆動モーター軸とプラテンローラー軸に引いたマーカの線が平行になるように固定します。

テンショナーを動かしてベルトテンションを張り、セットビス 2 箇所を固定します。



**22** ラベラー本体の背面カバーを取り付けます。

**23** 下貼機の場合のみ行います。その他は次の手順へ進みます。

コンベヤー架台の背面カバーを取り付けます。

**24** 操作パネルの電源を入れ、正しく印字がされるか確認してください。